

# かわら版 富里市都市計画マスタープラン vol.5

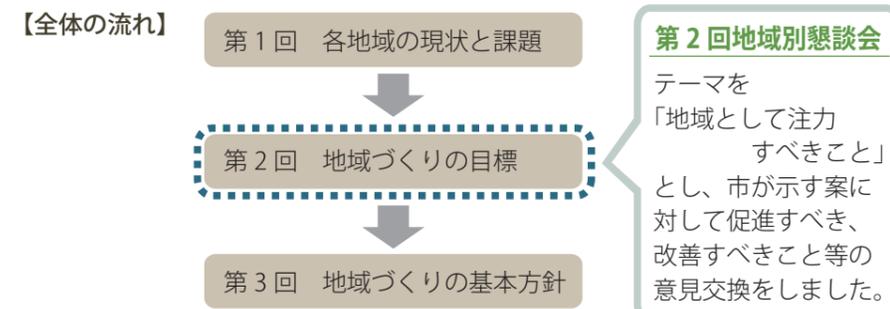
## ～地域づくりの目標について地域別懇談会を開催しました～



### 01 第2回目となる今回は、地域づくりの目標について意見交換を行いました

第1回の地域別懇談会では、北部・中部・南部を合わせて合計36名の方にご参加いただき、各地域の現状や課題についてたくさんのご意見を頂きました。

今回は、第1回で頂いたご意見を踏まえ、市の事務局で検討した地域づくりの目標(たたき台)をもとに、地域として注力すべきこと等について議論しました。



### 02 第1回で頂いたご意見をもとに、地域づくりの目標(たたき台)を検討しました

#### 北部地域の目標

～みんなの笑顔をついに！多くの人が集い、賑わう、活気あふれるまちづくり～

- 方針1：若者から高齢者まで誰もが住み続けたいと思える環境づくり
- 方針2：インフラ整備の促進による安全性・利便性の向上
- 方針3：既存施設等を活かした交流の場の充実

#### 中部地域の目標

～さらなる高みを目指して！暮らしやすい、働きやすい、訪れたいまちづくり～

- 方針1：インフラ整備の促進による安全性・利便性の向上
- 方針2：地域の活性化につながる新たな拠点の形成
- 方針3：既存ストック(空き家・耕作放棄地等)の有効活用

#### 南部地域の目標

～未来へ繋げる力を！人と大地が織りなす交流のまちづくり～

- 方針1：富里ブランド力の向上に向けた環境づくり
- 方針2：インフラ整備の促進による安全性・利便性の向上
- 方針3：既存施設の有効活用による地域の交流拠点の形成

### 03 参加された方々のご意見から、今後注力すべきことや取り組みの方向性が見えてきました！

#### 北部地域

日時：平成29年12月16日(土)  
 午後1時半～午後3時  
 場所：富里消防署北分署2階講堂  
 参加者：13名



#### ■主なご意見

##### ■地域コミュニティを維持するためには交流の場が重要！

- 北部コミュニティセンターは利用率が高く、うまく活用されている一方で、老朽化や駐車場の少なさが課題であり、さらなる利便性の向上を図ることが望ましい。
- 地域としての繋がりが強く、商店会等の地元団体が様々な事業に取り組んでおり、(都)成田七栄線の整備に合わせた沿道活性化に向け、バックアップ体制を強化していくことが望ましい。

##### ■若者が住みたいと思えるまちづくりが重要！

- 空き家の持ち主と空き家を借りたい・活用したい人を仲介するような民間企業の参入が、利用促進・住み替え促進に繋がるのではないかと。
- 成田空港の機能強化(雇用の拡大)の受け皿となることが望ましい。多国籍化を促進することも人口規模の維持に繋がるのではないかと。

##### ■高齢化の進行に対応できる環境や体制づくりが重要！

- 高齢化が進行する中でも支え合いが可能なコミュニティを形成していくため、憩いの場や福祉施設の充実、市民活動の活性化を図ることが望ましい。

#### 中部地域

日時：平成29年12月17日(日)  
 午前9時半～午前11時  
 場所：中央公民館4階大会議室  
 参加者：14名



#### ■主なご意見

##### ■地域特性に応じた拠点の形成、生活利便性の向上が重要！

- 通勤や通学においては駅までのアクセス利便性が重要であり、北部地域と中部地域の連続性を確保するためにも、(都)成田七栄線の整備は最優先である。
- 中部地域の西側については、酒々井町や市中心部とのアクセス性向上、市内外の人立ち寄りやすい拠点を形成することが望ましい。
- 中部地域の東側については、成田市や市中心部とのアクセス性向上、日常生活サービス施設や交流の場の充実を図ることが望ましい。
- 財政状況を考慮しながら、公共下水道の段階的な普及に努めることが必要。

##### ■地域資源の活用と自然環境の保全による地域活力の向上が重要！

- 空き家や空き地を上手く活用し、転入促進や道の駅等の拠点形成に繋げることが望ましい。
- 根木名川沿いのサイクリングロード化、ホテルの育成、耕作放棄地の活用など、緑や水の保全と活用方策を検討することが望ましい。
- イベント等の開催に合わせ、公共交通等の移動手段の確保も検討が必要。

#### 南部地域

日時：平成29年12月17日(日)  
 午後1時半～午後3時  
 場所：中央公民館4階大会議室  
 参加者：5名



#### ■主なご意見

##### ■農業ブランド力として付加価値の方向性を定めることが重要！

- 農業をやりたいと思える若者(後継者)を確保するためには、農業で生計を立てられるという認識を持つことが重要であり、農業塾等の開講による経営力の向上や、小規模な有機農家、新規就農者への支援を強化することが望ましい。
- 行政・農家それぞれがメディアを上手く活用し、「富里の〇〇」としてまちと農作物を合わせて情報発信できる仕組みづくりが必要。
- 訪れる⇒食べる⇒買うのサイクルを創ることが重要であり、農家の自宅を回り食するスタンプラリー(MAP)の実施、多くの人々が訪れやすい産直施設の整備等を検討してはどうか。

##### ■協働のまちづくりに向けた体制強化が重要！

- 人と人を繋ぎ連携できる仕組みづくりが重要であり、連携が期待できる人や団体をリストアップできると良いのではないかと。
- 市民の声が届きやすい環境と、活動をはじめやすい支援体制づくりが必要。
- 旧洗心小学校の跡地を農業体験、学習の場として活用してはどうか。

### ★第3回地域別懇談会は平成30年(4月～5月頃を予定)に実施します！

今回は計画(案)に対するご意見を伺います。詳細につきましては当該月の広報やHPにてお知らせ致します。

【お問い合わせ先】 富里市 都市建設部 都市計画課

〒286-0292 千葉県富里市七栄 652-1 TEL: 0476-93-5147 FAX: 0476-93-5153 E-mail: toshikeikaku@city.tomisato.lg.jp